

入札要項書

社会福祉法人^{恩賜}大阪府済生会茨木病院
院長 立田 浩

1. 一般事項

- (1) 調達物品の名称及び数量： 生理機能検査システム 一式
- (2) 発注者： (契約者) 社会福祉法人^{恩賜}大阪府済生会茨木病院
院長 立田 浩
- (3) 発注方式： 一般競争入札方式
- (4) 納入場所： 大阪府済生会茨木病院内 指定場所
- (5) 調達する物品内容： 仕様書による

2. 入札の日時及び場所

- (1) 入札日時 5月9日(金) 11時
- (2) 入札場所 済生会茨木医療福祉センター 3階会議室

3. 入札方法等

- (1) 落札者の決定は、最低価格方式をもって行う。
- (2) 入札参加申請受理者に対し交付する入札書は様式3により作成し、本人または様式4による委任状の交付を受けた代理人が持参するものとし、郵送または電送によるものは受付しない。
- (3) 入札代理人は代表者からの委任状を必ず持参すること
- (4) 入札書は社用封筒に封印し持参すること
- (5) 入札者が不穏な行動等で入札を公正に執行することができないと認められるとき、又は天災その他やむを得ない理由があると認められるときは、入札を延期又は中止することがある。
- (6) 入札を辞退する場合は、入札執行前であれば、その旨を入札辞退届にあたる様式5に記載し、直接持参するものとし、入札執行中であれば入札書に入札辞退の旨を記載し投函するものとする。なお、入札を辞退した者はこれを理由として以後の指名等において不利益な取扱いを受けることはない。
- (7) 同額入札した者が2者以上ある時は、直ちに該当入札者にくじを引かせて落札者を決定する。
- (8) 開札後、落札者がいない場合には、直ちに再度入札を実施するものとし、再入札は1回を限度とする。初回の入札で無効となった者は再入札には参加できないものとする。
- (9) 再入札後において落札者がいない場合は、最低の価格の者を第一交渉権者とし、協議の上、随意契約とする。
- (10) 落札者は当院の指定する期日までに契約を締結しなければならない。
- (11) 入札者はその提出した入札書の差し替え、変更または取り消しをすることはできない。又入札後に入札説明書及び実施計画書(仕様書) その他入札毎に示した条件等について不明を理由として異議を申し立てることはできない。

4. 競争参加資格確認申請書の確認等

- (1) 競争参加資格の確認
 - ① 本競争の参加者は、競争入札参加資格を有することを証明するため、当入札要綱書の巻末にある一般競争入札参加資格審査申請書および3年以内に全国済生会および大阪府下公的医療機関への生理機能検査システム一式の納入実績がわかる書類を提出し、担当部署から参加資格の有無について確認を受けなければならない。
- (2) 一般競争入札参加資格審査申請書と企業概要書(様式自由)の提出期限
 - ① 4月25日から5月8日(日・祝を除く)
 - ② 10時から17時まで、担当部署で受付する
 - ※ただし書類提出時は、予め連絡のうえ日時を調整すること
- (3) 入札参加資格審査結果について

- 入札参加資格審査結果を申請者に入札参加資格の有無をメールないし郵送にて通知する
- (4) 入札参加資格を確認されたものは当要項書巻末の様式3入札書および様式4委任状を作成の上、入札日時・指定場所を確認すること。
- (5) 質疑がある場合は入札要項書巻末の質疑書にて受付する。
受付期間は5月2日までとし、担当部署へ質疑書をe-mail またはFAXにて問い合わせること。
回答は提出から2日以内に電子メールにて回答する。

5. 担当部署

担当部署 総務課
連絡先 072-622-8651 (内線 9123)

入札手続先 医療福祉センター棟4階事務室在中 済生会茨木病院総務課

6. 入札の無効

次のいずれかに該当する場合の入札は無効とする。

- ①入札について不正の行為があった場合。
- ②入札書に記載した金額その他必要事項を確認しがたい場合、または記名捺印がない場合。
- ③指定の入札日時を超えて入札場所に到着した場合。
- ④入札書を2通以上提出した場合。
- ⑤他の入札者の代理を兼ね、2人以上の代理をした場合。

7. 入札結果の公表

入札結果は、決定後速やかにホームページで公表します。
評価の内容、結果の詳細については一切公表いたしません。

8. その他

- (1) 開示された全ての情報は一切第三者へ開示してはならない。
また受託者は別途発注者とコンプライアンスに係る協定書を締結すること。
- (2) 提出された各書類は当院が自由に使用できるものとし返却はしない。
本入札に係る全ての内容について守秘義務を課すものとする。
- (3) 落札者は速やかに契約等を締結の上、調達を開始すること。

契約者 大阪府茨木市見付山2丁目1番45号
社会福祉法人^{恩賜}大阪府済生会茨木病院^{財団}
院長 立田 浩

以 上

見積構成

品名	商品コード	数量
生理検査システム		1
<内訳>		
サーバ（プログラム）		1
<明細>		
サーバ基本プログラム	QP-401NC	1
WEB 接続サービスライセンス	ZL-407N	400
WEB 接続編集ライセンス	ZL-408N	10
Windows CAL ライセンス	ZL-401N	12
サーバ用検索・集計プログラム	SYS2	1
バックアップストレージプログラム	QP-407N	1
サーバ（ハード）		1
<明細>		
サーバシステム type415R	DM-415NR	1
バックアップ汎用ストレージ typeA4R	DM-434NR	1
UPS 1200VA ラック用	SB-402NR	1
サーバラック 42U	CR-340R	1
クライアント（プログラム）		1
<明細>		
端末基本プログラム	QP-421N	1
脳神経機器オーダ連携用プログラム	SYS2	2
レポートテンプレート編集ツール	ZI-447N	1
クライアント（ハード）		1
<明細>		
診療情報システム端末	DM-481N	1
23inch LCD (FULL HD)	VL-405N	1
役務費用		1
<明細>		
ラッキング費用 B	ZI-405N	1
設置調整費（DBSV 含む設置時必須）	ZI-455N	1
設置調整費（HIS・院内サブシステム接続）	ZI-460N	1
設置調整費（モダリティ接続：自社）	ZI-463N	8
設置調整費（モダリティ接続：他社）	ZI-464N	3
Web モジュール検証（マスター端末入込）	SYS2	1
ウィルス対策ソフト検証費用	ZI-453N	1
本稼働における現地立会い費	SYS2	1
オプションプログラム		1
<明細>		
HIS 連携・受信（SSI 仕様）	ZI-422N	1
HIS 連携・送信（SSI 仕様）	ZI-425N	1
心電計接続	ZL-411N	6
DIS/MDS 連携接続 1	ZL-413N	1
DIS/MDS 連携接続 2	ZL-420N	2
脳神経機器接続	ZL-418N	2
レビュープログラム 10 ライセンス付	QP-112A	1
データコンバート	ZI-449N	1
レポート		1
<明細>		
基本レポート	ZI-441N	1

レポート変更 A	ZI-442N	1
周辺機器		1
<明細>		
データコネクトルータ	ZD-353N	1
スイッチング HUB 16 ポート	ZD-316N	1
A4 スキャナ	DM-495N	1
SD カードリーダー	DM-497N	1
心電計		1
<明細>		
心電計	ECG-2450	1
入力箱 Φ3 IEC	JD-211D	1
バッテリーパック SB-201D	X078	1
架台	KD-107D	1
コードハンガ	KH-220D	1
無線 LAN ブラケット	DI-021D	1
中間棚	DI-023D	1
トレイセット	DI-025D	1
バーコードリーダーホルダ	DI-027D	1
SD メモリカード	QM-001D	1
ECG 設置調整費 (基本)	#INST-ECG	1
ECG 設置調整費 (接続等)		1
スパイロメータ		1
<明細>		
マイク로스パイロ HI-302U	HI-302U	1
超音波センサ・マウスタイプ	V177	1
HI-205 記録紙	A933	1
スパイロメータ設置調整費 (基本)	#INST-IB0 (S)	1
MedicalReport-N1 (miniUSB ケーブル付)	06-1480-000024	1
長時間心電図記録器		4
<明細>		
長時間心電図記録器	RAC-5103	4
RAC-5000 用ポシェット	Y092A	4
一体型電極アダプタ BM-532D	K175I	4
SD メモリカード	QM-002D	20

(様式 1)

受付番号	番
参加資格	
有	無

一般競争入札参加資格審査申請書

令和 年 月 日

社会福祉法人^{恩賜財団}大阪府済生会茨木病院
院長 立田 浩 殿

申請者 住 所
商号又は名称
代表者氏名

㊞

担当者 氏 名
電 話
F A X

下記入札に参加する資格について確認されたく申請します。
提出書類の内容について、事実と相違ないことを誓約いたします。

記

入札番号 済茨令 7 第 0003 号
業 務 名 生理機能検査システム 一式

注 1) 申請書右上の参加資格及び受付番号の欄は記入しないで下さい。
注 2) 添付書類については、公告で定める提出書類を必ず確認し、該当すること。

(様式2)

質 疑 書

令和 年 月 日

社会福祉法人^{恩賜財団}大阪府済生会茨木病院
院長 立田 浩 殿

(総務課 行)

住 所
商号又は名称
代表者氏名

印

- ・ 入札番号 済茨令7第0003号
- ・ 業 務 名 生理機能検査システム 一式

業務内容	質疑応答

注1) 質疑の提出は、電子メールまたはFAXのみとします。

注2) 電子メールまたはFAXした後、必ず担当部署へ電話連絡して下さい

(様式3)

令和7年5月9日

社会福祉法人^{思賜財団}大阪府済生会茨木病院
院長 立田 浩 殿

住 所
商号又は名称
代表者氏名

印

代理者氏名

印

入 札 書

1. 入札番号 済茨令7第0003号
2. 業 務 名 生理機能検査システム 一式

【導入費用】

入札金額

十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
	¥								

【データ移行費】 既存脳波計データ移行費

入札金額

十	億	千	百	十	万	千	百	十	円

【保守費用】 初年度

入札金額

十	億	千	百	十	万	千	百	十	円

【保守費用】 2年目以降 年額

入札金額

十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
		¥							

上記の入札金額には、消費税及び地方消費税の額は含まない。
上記の通り競争入札規程を守り入札いたします。

備考) 入札額は、この入札書に記載した金額に当該金額の100分の10を加算した(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた額)である。

(様式 4)

令和 7 年 5 月 9 日

委 任 状

社会福祉法人<sup>恩賜
財団</sup>大阪府済生会茨木病院
院長 立田 浩 殿

住 所
商号又は名称
代表者氏名

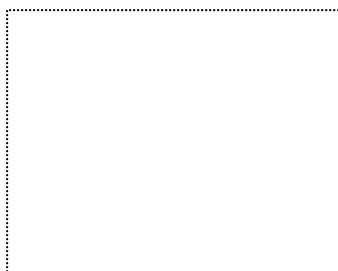
㊞

私は、 _____ を代理者と定め、

下記業務の入札立会人の一切の権限を委任いたします。

記

1. 入札番号 済茨令 7 第 0003 号
2. 業 務 名 生理機能検査システム 一式
3. 入札使用印鑑



* 当委任状提出の場合、入札使用印鑑は代理者の印でも差し支えないものとする

要求仕様書

1. 生理検査システムサーバ	
1-1	生理検査システムサーバは以下の性能を有していること。
1-1-1	本体のCPUの演算性能はIntel Xeon 1.8GHz相当であること。
1-1-2	本体の主記憶装置の容量は16GB以上であること。
1-1-3	本体の補助記憶装置の物理容量は600GB以上でRAIDシステム構成およびホットスベア対応されていること。
1-1-4	本体のOSはWindows Server 2022日本語版相当以上であること。
1-1-5	UPS(無停電電源装置)は停電時もしくは電源異常を感知し、自動的に動作するオートシャットダウン機能を有すること。
1-1-6	保存された検査データおよびレポートは、本体で設定された任意の一定期間が経過した検査データおよびレポートから順次、別筐体の保存領域へ自動的に移行できる機能を有していること。
1-2	生理検査システムサーバは以下の機能を有していること。
1-2-1	基本データ管理機能は以下の機能を有すること。
1-2-2	以下の機器をオンラインで接続できること。 心電計: ECG-2450×5台、ECG-2320×1 脳波計: EEG-1274×1 筋電誘発電位検査装置: MEB-9404MB スパイロメータ: HI-302U×1 血圧脈波装置: Vasera VS-3000TN×1 オージオメータ
1-2-3	本システムで管理保存するデータは、心電図、脳波、筋電図・誘発電位ともに単一のデータベースで管理されること。
1-2-4	DBMS(Data Base Management System)はOracle Express相当であること。
1-2-5	アクセス権限の組み合わせは個人単位で自由に設定する管理機能を有すること。
1-2-6	保存されているデータへのアクセスに対し、その処理内容をログ出力する機能を有すること。
1-2-7	サーバハードウェア、サーバプログラムに障害が発生した場合は、生理検査システム端末に随時通知する機能を有すること。
1-3	心電図データ管理機能は以下の機能を有すること。
1-3-1	指定の心電計から送出される心電図検査データをデータベース管理する機能を有すること。
1-3-2	心電計から送出されたデータは12誘導最大5分間のデータを、原波形の状態で保存すること。
1-4	脳神経データ管理機能は以下の性能を有すること。
1-4-1	指定の脳波計から送出される脳波検査データをデータベース管理する機能を有すること。
1-4-2	脳波計から送出された検査データは、原波形の状態で保存すること。
1-5	院内情報システム(以降HISとする)との接続は以下の性能を有すること。
1-5-1	HISからのオーダー情報(患者基本情報、検査種別、検査予約日時、依頼科名)を受信する機能を有すること。
1-5-2	オーダー情報の受信タイミングはオーダー新規発行時、患者受付時であること。
1-5-3	本システムに接続された検査装置の要求に対し、受信したオーダー情報を送信する機能を有すること。
1-6	HISからの参照機能は下記の機能を有すること。
1-6-1	HIS端末でのデータ参照に際して患者ID、氏名、検査日、検査種別、オーダー番号を引数として利用し、検索条件として使用できること。
1-6-2	検査オーダー情報と連携していなくても、検査データはHIS端末から参照できること。
1-6-3	検査オーダー情報の実施処理(終了通知を含む)を済ませていなくても、検査データはHIS端末から参照できること。
1-6-4	12誘導心電図データは検査機器から取得したオリジナルデータのままでも参照する機能を有すること。
1-6-5	12誘導心電図データの参照に関する機能は、生理検査システム端末と同等であること。

2	生理検査システム端末
2-1	生理検査システム端末は以下の性能を有していること。
2-1-1	本体のCPUの演算性能はIntel Corei5-8500相当であること。
2-1-2	本体の主記憶装置の容量は8GB以上であること。
2-1-3	本体の補助記憶装置の物理容量は256GB以上であること。
2-1-4	本体のOSはWindows 10 IoT Enterprise 2021 LTSC(64bit)日本語版以上であること。
2-1-5	本体にはDVD-ROMドライブ装置を内蔵すること。
2-1-6	ディスプレイ装置は1920×1080ドット以上の解像度を有していること。
2-1-7	ディスプレイ装置は対角23インチ以上の表示領域を有すること。
2-2	生理検査システム端末は以下の機能を有していること。
2-2-1	端末へのログインに際してはユーザ名、パスワードなどによる認証をおこなうこと。
2-2-2	端末アプリケーションの画面内には検査業務の流れに合わせワンクリックで次の作業に進めるナビゲーションボタンが表示されていること。
2-2-3	ログインした際に表示される画面、内容、操作権限、動作ボタン、情報については、ユーザアカウント毎に個別に設定できる機能を有すること。
2-2-4	各種の検索条件はユーザアカウント毎に設定する機能を有すること。
2-2-5	作業内容を保持したまま離席するための画面ロック機能を有すること。
2-2-6	生理検査システムサーバからの障害通知を常時通知できる機能を有すること。
2-2-7	基本検索条件は以下のとおりであること。 患者ID、氏名、年齢(任意の範囲指定)、性別(男・女・不明)、検査日(任意の範囲指定)
2-3	リスト表示機能は以下の機能を有すること
2-3-1	表示項目は以下のとおりであること。 患者ID、氏名、年齢、入外区分、病棟名、依頼科名、検査種別、検査(予定)日時、検査データ登録数、レポート版数、パニック値
2-3-2	表示項目は設定により、並び順を変更する機能を有すること。
2-3-3	リストの表示は最新の状態を表示するために、自動更新する機能を有すること。
2-3-4	表示されたリストはCSV出力する機能を有すること。
2-3-5	表示されたリストからワンクリックで該当患者の前回検査データを表示する機能を有すること。
2-3-6	リスト画面で検査オーダー情報とは別に、患者固有のコメントを入力でき、そのコメントの有無をリストで確認できること。また、当日以外の検査時においても、その情報を引継ぎ、参照できること。
2-3-7	リスト画面において、同姓同名の患者が存在する場合は注意を喚起するため、他の患者とは別の色で表示をおこなうこと。
2-3-8	リスト画面で、画像系の検査において患者取り間違えをした場合に、間違えた画像を切り離し、別の検査情報に括り付け直しができること。
2-4	オーダー連携時は以下の表示機能を有すること
2-4-1	表示リストは検査状態(ステータス)毎に識別しやすく色分け表示をおこなうこと。
2-4-2	検査状態(ステータス)が変更された場合は、接続された各端末にその都度自動的に反映をおこなうこと。
2-4-3	表示されたリストからワンクリックで依頼された詳細情報を確認する機能を有すること。
2-4-4	表示されたリストからワンクリックで該当患者に関する当日以降の予約情報を表示する機能を有すること。
2-4-5	院内でオンライン接続されている心電計からファイリングした場合、検査オーダー情報と連携していなくても、どこの心電計で検査をおこなったか生理検査システム端末の一覧画面で表示できること。
2-5	オフライン登録機能は以下の機能を有すること。
2-5-1	登録可能なファイル形式はDICOM、JPEG、PNG、PDFであること。
2-5-2	オーダー情報をリスト表示し、オーダー情報にくくりつけてデータを登録する機能を有すること。
2-5-3	登録前にデータを事前確認するため、プレビュー機能を有すること。
2-6	集計機能は以下の機能を有すること。
2-6-1	日報、月報の作成機能を有すること。
2-6-2	作成された日報、月報はレーザープリンタに印字する機能を有すること。
2-6-3	受付、検査開始、検査終了、レポート仮確定、レポート確定はじめ、ステータス変遷した全ての時刻を有していること。
2-6-4	全てのステータス間の時間について、最短、平均、最長が抽出でき、入外でも区分分けができること。
2-6-5	同時に5つのステータス間の時間が集計できること。
2-7	心電図検査データ参照機能は以下の機能を有すること。
2-7-1	安静心電図データの表示機能は以下の機能を有すること。
2-7-2	導出18誘導心電図、15誘導心電図の同時表示、カブレラ誘導表示
2-7-3	6ch、3ch連続および同期表示
2-7-4	詳細計測値表示
2-7-5	時系列比較機能(過去9件+重ね合わせ機能 もしくは過去10件の比較)
2-7-6	感度設定、掃引速度(25or50mm/sec)、ハイカットフィルタの変更表示機能

2-8	脳波データ参照機能は以下の機能を有すること。
2-8-1	脳波データ表示に際して専用ビューワで波形再生ができ、周波数解析された結果のDSAが表示可能な機能を有すること。
2-8-2	再生時にイベントの編集ができること。
2-8-3	必要な波形をレポート添付用として切り取りできること。
2-8-4	脳波データをリモニタージュ及びリフィルタリングして再生する機能を有すること。
2-8-5	脳波波形表示を、順方向・逆方向とも高速に連続再生する高速再生機能を有すること。
2-8-6	脳波波形表示時にモニタージュ名やチャンネルコメントのON/OFFが可能であること。
2-8-7	脳波波形表示時にイベント名の表示が可能であること。
2-8-8	脳波波形表示時に、イベントジャンプバーを使って、脳波記録上の任意の位置への移動ができること。
2-8-9	選定したチャンネルのみの表示・チャンネルごとの色分け表示の設定が可能であること。
2-8-10	脳波の周波数変化を長時間トレンドとしてDSA表示する機能を有すること。
2-8-11	脳波波形表示時に、DSAジャンプバーを使って、脳波記録上の任意の位置への移動ができること。
2-8-12	波形描画方法が、高精細、ペンの2種類から任意に選択ができること。
2-8-13	脳波波形の選択した部分を拡大して表示することができ、拡大した波形で、振幅、周波数を自動的に計測できること。
2-8-14	脳波再生画面上にスケール(脳波用定規)を表示し、画面上で直接波形計測することが可能であること。
2-8-15	指定した位置の脳波電位マップを、3次元頭部モデル画面に表示できること。
2-8-16	脳波波形の周波数解析、周波数マップ表示機能を有すること。
2-8-17	脳波に混入した心電図を、全チャンネル同時に除去するために、ECGフィルタ機能を有すること。
2-9	脳波レポート作成機能は以下の機能を有すること
2-9-1	検査報告書は検査種別ごとにテンプレートを登録できること。
2-9-2	レポート添付用として一時保存した波形データをレポートに添付する機能を有すること。
2-9-3	定型文は任意に作成した文章を登録する機能を有すること。
2-9-4	定型文はカテゴリ別に登録する機能を有すること。
2-9-5	レポート作成後に一時保存、承認依頼、仮確定、確定の四段階に分けて登録する機能を有すること。
2-10	誘発・筋電図データレポート参照機能は以下の機能を有すること。
2-10-1	指定の誘発・筋電計から送出される、PDF形式の誘発筋電図レポートを表示する機能を有すること。
3	周辺機器
3-1	スキャナ
3-1-1	スキャナの取込解像度は200dpi以上であること。
3-1-2	スキャナの取込速度はフルカラー時、5秒/枚以上であること。
3-1-3	スキャナの取込原稿サイズはA4サイズに対応していること。
3-1-4	スキャナは生理検査システム端末本体とUSB規格で接続すること。
4	データコンバート
4-1	データコンバート
4-1-1	現在ファイリングされている心電図データを原波形の状態でコンバートできること。
5	その他
5-1	保守体制
5-1-1	納入されたシステムの定期点検、オンコールサービスをおこなうための保守契約を別途締結すること。
5-1-2	保守契約の中には障害発生時の対応をおこなうためにデータコネク回線によるリモートメンテナンスの体制を整えていること。
5-1-3	リモートメンテナンス拠点は、天災時を考慮し、2拠点以上の体制を備えていること。
5-1-4	保守を実施するための体制として、医療機器修理業の認可を受けたものであること。
5-1-5	本社機構に24時間365日対応可能なコールセンタを設置していること。
5-1-6	リモートメンテナンス拠点、ならびにコールセンタはISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)「JIS Q 27001(ISO/IEC 27001)」の認証を取得していること。